

美術科 1年 年間指導計画・評価計画

月	学習単元・内容・ねらい(時数)	評価の観点 (重み%)	評価規準	主な 評価方法
4	○鉛筆デッサン 「デッサンの基礎」 (3時間) 【ねらい】 対象を明暗をもとに立体的にとらえ、表現することで技能力を高める。	関心・意欲・態度 (40%)	・デッサンにより対象を立体的に表現することに対して関心を抱き、意欲をもって制作に取り組むことができる。	授業観察 作品 プリント
		発想・構想 (10%)	・どのようにモチーフを描くと、より立体的に表現できるかを発想できる。	作品
		技能 (50%)	・道具の使い方や、線、影、形、バランス。表現する技能力。	作品
5	○鑑賞活動 「アートカードゲーム」 (1時間) 【ねらい】 近代美術を代表する芸術家の作品をゲーム感覚で鑑賞し、知識を深め作品や芸術家に対する自分なりの感じ方を共有する。	関心・意欲・態度 (25%)	・グループで協力し、お互いの見方を認め合おうとする。	授業観察
		鑑賞 (75%)	・作品に対して自分なりの感じ方や考えをもち、友だちの意見と比べ、お互いのよさを感じあひながら、ゲームに参加できる。	授業観察 鑑賞シート
5 6	○色彩について 「色相環をつくろう」 (4時間) 「イメージを色で表現しよう」 (4時間) 「レタリング」 (1時間) 【ねらい】 色の基礎知識を学び、イメージを持たせ、色相環を制作することで知識を体験的に習得させる。書体の種類を学び、社会に溢れる印刷物に目を向けさせる。	関心・意欲・態度 (20%)	・準備片付けがしっかりできる。 ・期限までに完成することができる。 ・授業に集中して取り組むことができる。	授業観察 作品
		発想・構想 (20%)	・色のイメージをとらえ、自分なりの考えを持つことができる。 ・明朝体、ゴシック体の違いや特徴を理解することができる。	アイディアスケッチ 作品 プリント
		技能 (30%)	・混色でさまざまな色を作ることができる。 ・不透明な塗り方ができる。 ・与えられた枠の中に均一に塗ることができる。	作品
		鑑賞 (30%)	・色、グラデーションなどの美しさを感じることができる。 ・書体の持つ意味を理解することができる。 ・色の基礎知識を理解することができる。	テスト
7 8	○夏休みの宿題 海上保安庁図画コンクール 「海の絵制作」 (3時間) 【ねらい】 海の絵制作により、小笠原の情景を感じとり、表現する。	関心・意欲・態度 (30%)	・海的美しさや豊かさを積極的に感じとり、表現しようとする意欲が感じられる。	作品
		発想・構想 (30%)	・海的美しさやよさから、豊かに発想し、その発想を構想することができる。	作品
		技能 (30%)	・自分の感じたことや発想したことを表現する技能を身に付けることができる。	作品
		鑑賞 (10%)	・他者の作品の良さを認め、自分の作品の良さを理解することができる。	鑑賞シート
9 10 11	○粘土立体制作 「食品サンプルづくり ～ようこそ！レストランテogachu～」 (8時間) 【ねらい】 立体造形に関心を抱き、表現しようとする。実物をよく観察し、道具を	関心・意欲・態度 (30%)	・立体制作に関心を抱き、実物とそっくりな造形作品をつくることに意欲をもって取り組むことができる。	授業観察 作品
		発想・構想 (20%)	・表現を工夫して、食べ物の実物感が出るように発想し、食べたくなるような表現の構想をすることができる。	授業観察 作品
		技能 (40%)	・粘土の素材を理解して創意工夫しながら、食品サンプルになるリアルな作品を創造することができる。	授業観察 作品

	自分なりに使いリアルな表現ができるようにする。	鑑賞 (10%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。自分の感じたことを発言や文章で表現することができる。	鑑賞シート
11	○鑑賞 「原始の美術」ギリシャから (2時間) 【ねらい】 美術の起源を学び、造形の歴史を理解する。美術品を次代に継承する気持ちを育てる。	関心・意欲・態度 (25%)	・授業に集中し、積極的に取り組むことができる。	授業観察 プリント
		発想・構想 (25%)	・どのような思いや考えでその作品を描いたのか作者の気持ちになって発想してみることができる。	作品
		鑑賞 (50%)	・作品の良さ、美しさを感じとる心を持ち、自分の考えを述べることができる。 ・作品を大切にすることを育てることができる。美術品を次代に継承する気持ちを文章で表現することができる。	鑑賞シート テスト
12 1 2	○自画像制作 「13歳の私」 (15時間) 【ねらい】 自己の内面を見つめ、鏡をよく見て、混色し写実的表現の習得を目指し、アクリルガッシュで自画像を制作する。	関心・意欲・態度 (20%)	・授業に集中して取り組むことができたか。 ・完成度を高めるための努力をすることができたか	授業観察 作品
		発想・構想 (30%)	・表現したいイメージを考えることができる。 ・構図を工夫し自分が表したいイメージに近くように考えることができる。	授業観察 作品
		技能 (40%)	・立体的に対象を捉え、表現することができる。 ・表現したい色を混色し、様々な色を重ねることができる。	授業観察 作品
		鑑賞 (10%)	・それぞれの作品の良さを感じるすることができる。 ・アクリルガッシュの表現の幅を理解することができる。	鑑賞シート
2	○鑑賞 「東京の建築、世界の建築」 (2時間) 【ねらい】 東京の建築の良さや美しさを学び、世界の建築の特徴を比べ、建築の見方を広げる。	関心・意欲・態度 (50%)	・建築に対して関心を抱き、知識を得ようと集中して授業に取り組んでいる。	授業観察 作品
		鑑賞 (50%)	・建築の良さや美しさを感じることができ、自分の考えを述べるすることができる。	鑑賞シート テスト
3	○鉛筆クロッキー 「人物クロッキー」 (2時間) 【ねらい】 対象を明暗をもとに立体的にとらえ、表現することで技能力を高める。	関心・意欲・態度 (40%)	・デッサンにより対象を立体的に表現することに対して関心を抱き、意欲をもって制作に取り組むことができる	授業観察 作品
		技能 (40%)	・人体の形を短時間で立体的に捉え、写実的表現ができる。	作品
		鑑賞 (20%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。自分の感じたことを発言や文章で表現することができる。	鑑賞シート

※評価については、年間で観点が25%ずつとなるようにする。